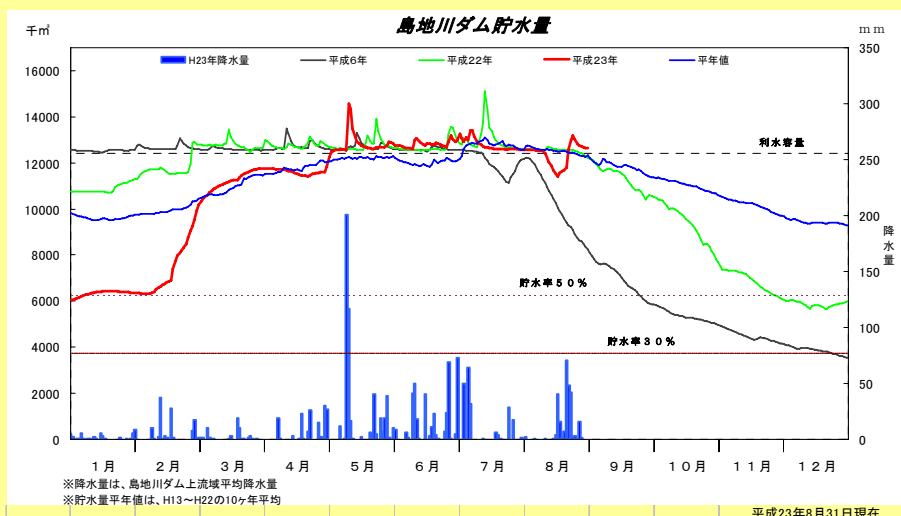


島地川ダム 高瀬湖だより



今年の梅雨時期を振り返ると・・・

今年の梅雨明けは7月9日で平年より10日も早い梅雨明けでした。梅雨の期間(5月26日～7月9日)の降水量は、島地川ダムの流域平均で約530mmと平年(過去10年平均)の76%でした。その為、島地川ダムの貯水位が低下し、昨年と同様に渇水になるのではと心配をしていましたが、8月中旬以降の降雨によりダムの貯水量も平年並みに回復しました。



今後の台風やゲリラ豪雨に備えて・・・

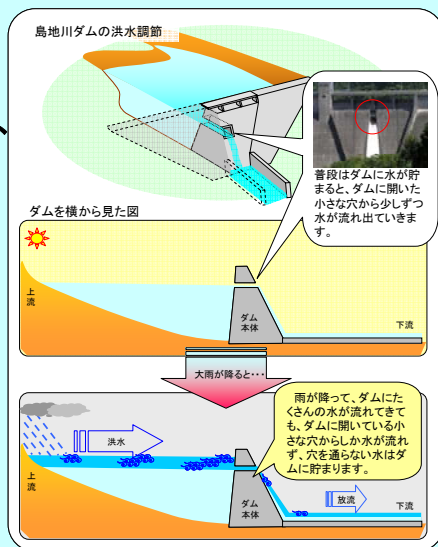
**高瀬湖だよりに関する
問い合わせ先**

発行者/国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所
島地川ダム管理支所
住所/〒746-0101
山口県周南市大字高瀬257
TEL(0834)67-2878
FAX(0834)67-2427

○ホームページ(山口河川国道事務所)
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

島地川ダムでは、洪水調節として右図の様に流域に降った雨を貯めてダム下流の河川の水位上昇を抑えています。しかし、近年では台風やゲリラ豪雨等による局所的な集中豪雨も発生しているため、河川の水位が急激に上昇する事もあります。河川を利用される際には気象予報や流域の降雨の状況等に十分注意して利用しましょう。

島地川ダムの洪水調節のしくみ



※参考: <http://www.river.go.jp/>

大気☆せいーのぶらり探訪コーナー

和田の里納涼夏祭り

MADE in DREAM



8月13日(土)、和田中学校校庭に於いて、和田の里納涼夏祭りがあったんちゃ。

今年の夏祭りの合言葉は「MADE in DREAM」。

今夜、夢が極力叶えられる、かも知れないという、ざっくりした企画が大盛況ちゃった☆

応募者の中から厳選された夢が叶って、ちよるるがやって来たり、ランナーたちが力走したり、まさに真夏の夜の夢のような時間ちゃった。

極力叶えられるかも、とはいえ、日頃「コロの片隅にある小さな夢が叶うこととはどうあることではないぢやろっ。

和田の里実行委員長をはじめ、たくさん仲間たちのゆる〜いひろめきと熱い思いがこもった和田の祭典、素晴らしかったぞよ☆

ワシの夢は世界一周ぢゃー！
極力と言わず、是非とも叶えてくれ！
二周、いや、三周でもいいぞ！ おしまい☆



ビー玉がイライラする〜



これはラムネ早飲み大会♪
夜には花火大会、盆踊り、
福引きもあった☆

「森と湖に親しむ集い」が開催されました

7月28日(木)鳥地川ダム上流にある新平ヶ原公園において「森と湖に親しむ集い」が行われ、27組78名の親子の参加がありました。

最初に「水辺の教室」として川の中にいる生物を採取して、その種類を調べることにより川のきれいさを判定する水生生物調査が行われました。調査を行う中で参加者から、「水の中にいろいろな生物がいることを初めて知った」や「自分の住んでいる近くの川でも試してみたい」など、様々な意見が聴かれました。

調査の結果、きれいな川にすむ「サワガニ」や「ヘビトンボ」が数多く確認され、新平ヶ原公園付近は「きれいな川」であると判定されました。いつまでもきれいな川であって欲しいと思います。

次に、「アマゴの放流」があり、10cm程度に育った約1000匹のアマゴの稚魚を子供たちが一斉に放流し、午前中の行事を終りました。放流された稚魚たちは元気よく川の中を泳いでいました。午後からは希望者対象に鳥地川ダムの見学会を行いました。普段見られない管理施設やダム堤内などを見てまわり、ダム堤内の涼しさやダムの大きさ、放流の迫力などに驚かされていました。



水生生物 採取中！



アマゴの放流



ダム見学会

◆◆ 編集後記 ◆◆

ダムの上流にある新平ヶ原公園では今年の夏もたくさんの皆さんがキャンプに訪れていました。昼間は水遊び、夜は川のせせらぎに耳を澄ませ、満天の星を眺めながら過ごす夏のひとときは日常の疲れを癒してくれる最高の時間です。

● 早い梅雨明けとともにやってきた暑い夏も終わりに近づき、実りの秋を迎えようとしています。メタボの秋にならないように、食べ過ぎには十分注意しつつ、味覚の秋を満喫したいと思えます。

● 暑い夏が大嫌いなワシ☆今はただ、夏が過ぎ行くのをひたすら耐えるのみである☆
(夏生まれ、しし座のはぜピー)



(H.T)



新平ヶ原公園キャンプ場



森と湖に親しむ旬間 7月21日-31日